

令和4年度 指定管理者の管理運営に対する評価シート

	施設番号	12
部	子ども健康部	課 子育て支援課

1. 指定概要

施設概要	名称	金田第1・第2こどもの家		建設年	平成23年		
	所在地	近江八幡市金剛寺町811番地		利用対象	地域		
	設置目的	児童福祉法の規定に基づき、市内の小学校に通学する児童で保護者が労働等により昼間家庭にいないものに対し、授業終了後適切な遊び及び生活の場を与えて健全育成を図るため、放課後児童健全育成事業を実施する。					
	規模	敷地面積635,71㎡、延べ床面積329㎡、階数 地上1階					
	指定管理開始年度	平成23年					
指定管理者	名称	NPO法人はちまんキッズ					
	所在地	近江八幡市金剛寺町811番地					
指定管理業務の内容	①こどもの家の利用に関する業務 ②こどもの家の施設の維持管理に関する業務 ③その他こどもの家の管理に関し市長が必要と認める業務						
指定期間	令和2年4月1日～令和7年3月31日（5年間）						
指定管理料	平成31（令和元）年度： 千円		令和2年度： 千円	令和3年度： 千円	令和4年度： 千円（見込）		
利用料金制	採用している		選定方式	公募		応募者数	1者

2. 施設の設置目的の達成に関する取り組み【有効性】

		目標と具体的な取り組み(計画)	令和4年度実績	所管課による検証
施設設置の目的達成状況	施設の維持管理業務	①施設の維持管理及び整備 建物、施設の安全点検、修繕、除草作業等	①施設の維持管理及び整備を実施 ・ 日常の掃除、施設の安全点検、除草作業等、支援員が随時実施	(よかったと評価できる事項) 児童の安全確保に努め、適切に施設の維持管理を実施した。 (改善を要した事項と対応) 特になし (課題) 修繕工事等について、事前相談や報告(月次)がなされていないかった。
	(施設サービスの運営向上策)	①利用者(保護者)との日常的な連絡、情報交換 ②利用料金の徴収 ③学校、保育所等との情報交換 ④利用者ニーズに応じた延長保育の実施、開所時間の延長	①利用者(保護者)との日常的な連絡、情報交換、保護者会の開催、送迎時の意見交換による。 ②利用料金の徴収 毎月徴収 令和4年度、第一 4,993千円/第二 4,808千円 ③学校、保育所等との情報交換 必要に応じ随時実施 ④利用者ニーズに応じた延長保育の実施、開所時間の延長 延長保育は19時まで実施している。	(よかったと評価できる事項) 国基準や市のガイドラインに則り、事業が実施された。 (改善を要した事項と対応) 個人情報の取り扱いについて、法人としてのルールが不十分であったので、改善を図った。 (課題) 特になし
	(提案内容の実施業務) その他の業務 自主事業	なし		(よかったと評価できる事項) (改善を要した事項と対応) (課題)

施設設置の目的達成状況	(施設利用状況) 施設利用状況	対象児童の公平な利用の確保とサービスの向上を図る	<p style="text-align: center;">金田第一/金田第二</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開設日数： 267日/269日 ・延べ利用者数： 8,137名/8,000名 ・平均登録児童数： 41名/40名 	(よかったと評価できる事項) 国基準や市のガイドラインに則り、施設利用が実施された。
				(改善を要した事項と対応) 特になし
				(課題) 特になし

3. 効率性の向上に関する取り組み【効率性】

	前年度実績	令和4年度実績	(よかったと評価できる事項)
収支状況	指定管理料は0円であるが、施設の管理、事業の経費については、放課後児童クラブ運営費補助金を用いている。 <参考> <p style="text-align: center;">金田第一/金田第二</p> ■収入 (14,021千円/13,909千円) 保育料等 4,425千円/ 4,651千円 補助金 9,596千円/ 9,258千円 ■支出 (14,021千円/13,909千円) 人件費 11,427千円/10,198千円 管理運営費 2,594千円/ 3,711千円	指定管理料は0円であるが、施設の管理、事業の経費については、放課後児童クラブ運営費補助金を用いている。 <参考> <p style="text-align: center;">金田第一/金田第二</p> ■収入 (14,164千円/14,165千円) 保育料等 4,993千円/ 4,808千円 補助金 9,171千円/ 9,357千円 ■支出 (14,084千円/14,085千円) 人件費 11,388千円/11,718千円 管理運営費 2,696千円/ 2,367千円	(よかったと評価できる事項) 市補助金支給要綱に基づき適正に運営された。
			(改善を要した事項と対応) 特になし
			(課題) 特になし

4. 利用者の満足度調査等【有効性】

実施内容・時期	年数回の保護者会を実施している。保護者会は感染対策をして実施、おたよりでは、保育の様子がなるべく伝わるよう心掛けた。また、年度末の保護者会では1年間の取り組みが伝わるようにスライドショーを作成し流した。毎日のお迎えや電話にて相談事等にも対応しており、お声があった時に迅速に対応するように心がけている
評価頂いている内容	今年度も感染症対策については安心して子どもを預けられるという声をいただいた。コロナ禍でも対策しながら楽しめる保育活動を続けているということにありがたいという声をいただき、職員へのねぎらいの言葉を多くいただいた。感染状況に合わせて繰り返し手洗いや食事をする際の留意点を子ども達には伝え、楽しむ時と周りへの配慮をする事の大切さをわかりやすく伝えるようにした。季節のものを取り入れたおやつ、卵焼き体験など保護者も児童も楽しみにしているとの声を多くいただいた。
苦情・意見等	特になし

5. 指定管理業務に関して、指定管理者から市への要望

第二保育室の天井、エアコン付近から水漏れがあり、以前の雨漏りの影響かがわからずにいます。今後も変化があった際はご連絡をいたしますのでご対応宜しくお願い致します。保育室の床の空気の排気口の天板も割れており、数年ダンボールなどで補修したままです。子ども達が使用する施設として不備がないか点検していただき、修繕等が必要な箇所は対応していただくようお願いいたします。

6. 指定管理者の自己評価コメント

今年度もコロナ対策を実施しながらの保育でした。子ども達にはみんなの場所であるからこそ、自分だけではなくお互いの事を思いやって行動することを繰り返し伝えてきました。感染対策だけにとられず、本来の学童保育の目的や意味を大切に、生きる力を育てることを念頭に置き生活をした。子ども達はマスクをつけているもののびと広いグラウンドで遊び、ときにはぶつかり合いながら成長してきたと思います。春休みには久しぶりのバス遠足も実施、集団で行動することの楽しさも、むずかしさも体験したと思います。

7. 所属の総括コメント

国や市の基準に基づく事業運営がなされている。また、地域とのつながりを大切に活動を取り入れる等の工夫や姿勢などが評価できる。
一方、施設管理については協定書のリスク分担に基づき、実施しているため、小規模で必要な施設の修繕は指定管理者において迅速に対応するなど、施設の適正な維持管理に取り組んでいただきたい。